

東大和・市民の声をとどける会

「市民目線の暮らしやすい町づくりの為に」当市で話題のテーマを決め会員間で月1回(原則 第3日曜日 2時間) 議論し、会報 (Mini News東大和) の発行や市民懇談会等を開催して行政、議会、市民に議論内容を届けながら楽しんでいきます。

会費	年間 千円	会員数	10名
活動拠点	中央公民館		

【活動風景写真と会報Mini News東大和 抜粋】

中央公民館 地域デビューパーティー



公民館有料化 市民意見交換会



会員によるお花見 コロナの終息が望めます



Mini News 東大和 (第一版) 2016年8月 (1608号)

発行人・発行所 東大和とけい会
発行責任者 飯沼誠之
E-mail: mininews@nifty.com
所在地 群馬県月夜台団地
編集長と発行所が同じで
会合も開いています。

Mini News 東大和

http://hi.gashu.yamatoshi.m.ninokoe.web.fc2.com

平和祈念キャンドルとライトアップされた変電所

【本紙記者 飯沼誠之 月夜台団地】
8月1日(土)夜、月夜台団地の変電所がライトアップされた。これは、東大和とけい会が主催する「平和祈念キャンドル」の一環として行われた。変電所は、戦時中に多くの犠牲者を出したとされている。このライトアップは、平和を祈り、犠牲者を追悼する意味がある。また、変電所には、平和祈念キャンドルが多数設置された。キャンドルは、団地住民や近所の人々によって提供された。このイベントは、地域の絆を深め、平和を大切にする意識を高めることに貢献している。

【本紙記者 飯沼誠之 月夜台団地】
8月1日(土)夜、月夜台団地の変電所がライトアップされた。これは、東大和とけい会が主催する「平和祈念キャンドル」の一環として行われた。変電所は、戦時中に多くの犠牲者を出したとされている。このライトアップは、平和を祈り、犠牲者を追悼する意味がある。また、変電所には、平和祈念キャンドルが多数設置された。キャンドルは、団地住民や近所の人々によって提供された。このイベントは、地域の絆を深め、平和を大切にする意識を高めることに貢献している。